

令和4年度決算を審査 一般会計決算等を認定

決算関係議案の提案

9月12日に開催された本会議において、一般会計決算等7議案が提案されました。

決算特別委員会の設置

議会は、9月12日の本会議において、各会派から選出された委員7名(委員名簿参照)からなる令和4年度鎌倉市一般会計歳入歳出決算等審査特別委員会(以下「決算特別委員会」という)を設置し、これらの審査を付託しました。

決算特別委員会における審査

決算特別委員会では、9月12日、21日、22日、25日、26日、27日、10月2日の7日間において、正・副委員長を選任、予算審査における議会の指摘事項の反映状況や、第3次鎌倉市総合計画第4期基本計画実施計画の諸施策の進捗状況などを中心に、予算の適正な執行と、その行政効果について担当部課等への質疑等を行うとともに、重要課題については市長に出席を求め、その見解をたえました。

審査後、採決を行い、一般会計、大船駅東口市街地再開発事業特別会計および国民健康保険事業特別会計の歳入歳出決算は多数の賛成により認定。公共用地先行取得事業特別会計、介護保険事業特別会計および後期高齢者医療事業特別会計の歳入歳出決算は総員の賛成により認定。下水道事業会計剰余金の処分および決算は総員の賛成により可決および認定しました。



一般会計決算等審査特別委員会委員名簿(議席順)

委員長	前川 綾子 (夢みらい鎌倉)
副委員長	高野 洋一 (日本共産党鎌倉市議会議員団)
委員	児玉 文彦 (公明党鎌倉市議会議員団)
	日向 慎吾 (夢みらい鎌倉)
	くりはらえりこ (銀河鎌倉)
	森 功一 (自民党・無所属の会)
	保坂 令子 (神奈川ネットワーク運動鎌倉)

出決算は多数の賛成により認定。公共用地先行取得事業特別会計、介護保険事業特別会計および後期高齢者医療事業特別会計の歳入歳出決算は総員の賛成により認定。下水道事業会計剰余金の処分および決算は総員の賛成により可決および認定しました。

○高年齢者の外出支援等の福祉サービスの充実について
誰もが安心して健康に暮らし続けていくことができるよう福祉サービスに関する予算および人員などの体制を充実させ、現在実施している高年齢者運転免許証自主返納者等支援事業を継続的な補助制度へ拡充するなど、高年齢者の外出支援をはじめとする市民に寄り添った多様性のある福祉サービスの充実を求める。

○消防機能の充実について
市民の安全・安心を支えるべく、24時間体制を維持することが求められる消防職員については、適正な人員を確保するため、継続した採用を行うとともに、消防団員に対しては、オンラインによる研修等を推進し、負担軽減を図り、円滑な活動につなげることを求めるほか、地域防災力の充実・強化を図るため、消防団活動の重要な拠点である分団器具置き場の計画的な維持修繕や資機材の充実を求める。

○観光振興について
急増する外国人観光客のインバウンド対応については、外国語対応可能な観光案内所のスタッフを増員するなど、観光基盤を充実させることと、鎌倉の魅力の向上および本市の観光分野における収入増を図ることを求めるほか、本市が「密」を避ける行動のための参考情報として運用を行っている鎌倉観光混雑マップについては、対象箇所を増やし、ライブカメラ映像によるリアルタイム情報を表示するなど、さらなる拡充を求める。

その後、6会派から討論として決算議案に対する賛否の意見が表明され、引き続き採決を行った結果、一般会計、大船駅東口市街地再開発事業特別会計、国民健康保険事業特別会計および公共用地先行取得事業特別会計の歳入歳出決算は多数の賛成により認定。介護保険事業特別会計および後期高齢者医療事業特別会計の歳入歳出決算は総員の賛成により認定。下水道事業会計剰余金の処分および決算は総員の賛成により可決および認定しました。

9月14日開催 審査した内容(議案3件、報告事項3件)

報告事項 ごみ処理施策等の進捗状況について

名越クリーンセンターは令和7年(2025年)1月中をめどに稼働を停止します。停止後は、今泉クリーンセンターに市内の燃やすごみを搬入したのち、逗子市の既存焼却施設や民間処理施設等に運搬の上、焼却や資源化処理を行う予定とのことです。また、名越クリーンセンターの解体後、同地に中継施設を整備する予定であるため、「鎌倉市名越中継施設整備基本計画」を令和5年(2023年)8月24日付で策定し、処理方法や施設規模等を設定したほか、稼働開始時期を令和10年度中とするよう見直したとのことです。中継施設の整備に当たっては、名越クリーンセンター周辺自治・町内会と組織する協議会において、協議を継続していくとのことです。

また、今泉クリーンセンターの中継機能の継続利用については、住民説明会や交通量調査を実施したほか、今後も周辺町内会と組織する協議会において協議を継続していくとのことです。

委員会では、報告事項について了承されました。

【中継施設整備の全体スケジュール概要】

(年度)	R4	R5	R6	R7	R8	R9	R10
名越	焼却処理						
	中継施設整備	計画策定・発注支援		解体・整備			
今泉	中継機能(協定上の期間)						
	中継機能(延長期間)						
	全市のごみの受入期間						
	臭気・騒音等対策強化工事						

9月19日開催 審査した内容(議案3件、報告事項4件)

報告事項 (仮称)おくやみコーナーの設置に向けた取組状況について

(仮称)おくやみコーナーは、身近な方を亡くされた後に市役所で行わなければならない手続きを1カ所に集約し、ご遺族等の不安や負担を軽減することを目的として設置しようとするものです。

現状では、身近な方を亡くされた場合の様々な手続きについては、市民課へ死亡届を提出した後、ご遺族等が各課窓口を回り、必要な手続きを行っていますが、ご遺族等は、葬儀の執り行いや関係者への連絡、調整等、短期間に多くの事務を行う必要があり、大きな負担がかかります。このため、(仮称)おくやみコーナーでは、市で行う全ての手続きの案内と申請受付を行うことを想定し、12月中の設置を目指して詳細な制度設計を検討していくとのことです。

設置場所は、令和5年(2023年)11月以降に開放予定の本庁舎1階の市民課マイナポイント申込サポート窓口スペースを活用するとのことです。委員会では、報告事項について了承されました。

市民環境常任委員会

常任委員会

審査の一部を紹介します

総務常任委員会

建設常任委員会

教育福祉常任委員会

9月15日開催 審査した内容(議案3件、陳情2件、報告事項5件)

議案第53号 令和5年度鎌倉市下水道事業会計補正予算(第1号)

市では、国道134号稲村ヶ崎駅入口交差点付近の道路擁壁の破損および海側歩道の沈下に伴い、令和3年(2021年)8月から、当該歩道上に仮設した下水道管を車道内に埋設する新たな下水道管に切り替える工事を進めています。

この工事について、当初の設計条件と現場の状況が変わってきていることにより、必要な工法変更を行うため、建設改良費を2億2171万6千円増額するなどの補正予算案が提案されました。

なお、工期については、現時点で令和6年(2024年)10月の竣工を予定しているとのことです。

委員会では、本議案について、総員の賛成により可決されました。



【公共下水道(汚水)改築工事の施工箇所】

9月13日開催 審査した内容(議案2件、陳情4件、報告事項8件)

報告事項 深沢スポーツ広場代替用地の整備状況について

深沢地域整備事業用地内で暫定利用している深沢多目的スポーツ広場が、令和6年度以降に予定している土地区画整理事業に伴い、令和6年(2024年)1月をもって一般利用を終了することから、代替地として山崎浄化センター敷地内にスポーツ等広場を整備するとのことです。

整備内容としては、高さ10メートルの防球ネットをJRの線路側や住居側などに設置し、ボール等が広場外に出ないようにするとともに、整地をする予定とのことです。また、山崎浄化センターの土地は国の補助金を活用して取得したものであるため、当該整備を行うには国の承認が必要であることから、県を通じて国へ承認申請しているとのことです。

本件については既に深沢多目的スポーツ広場の利用団体に周知していますが、今後の利用方法など詳細について、丁寧に説明等を行っていく予定であるとのことです。

委員会では、報告事項について了承されました。